

ロータリー：
変化をもたらす

例会日 ■ 平成 30 年 5 月 17 日(木) 会場 ■ 割烹八文字屋 開会点鐘 ■ 12:30 2017-18 年度 VOL 40

三春 RC テーマ:「ロータリーを広めよう！」

Contents: 会員卓話

【例 会】	司会: 橋本紀子 SAA	5. 幹事報告
1. 開会点鐘		6. 各委員会報告
2. ロータリーソング「我らの生業」		7. ロータリーの友見どころ 担当: 白岩良子さん
3. 四つのテストの唱和		8. 会員卓話(渡邊宏二さん大内幸一さん大内富雄さん)
4. 会長挨拶		9. 閉会点鐘

会 長 挨 拶



皆さん、こんにちは。
5月に入り昼の例会も今日を含め残すところ4回となりました。

今日は青少年奉仕月間プログラムとして田村高校 JRC インターアクトクラブの皆さんの出席を予定しておりましたが、学校の行事と重なったため今日のプログラムは今月の31日の例会に変更となりました。

そこで今日は『会員卓話の日』としたいと思います。今年度のロータリー活動を振り返っての感想など何でも結構です。自由なテーマで皆さん一人一人からスピーチを戴きたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

来月1日は春日部西ロータリークラブの創立35周年記念祝賀会があります。クラブからは川又さん、福原さん、橋本国春さん、山口幹事と私の5名で出席してまいります。

また、19日は移動例会で八潮クラブとの合同例会・友好クラブ更新締結式があります。会場は小名浜オーシャンホテルです。午後4時から合同例会と締結式を行い、終了後5時から懇親会、その後二次会も予定しております。

今年度、三春クラブとして特に旅行は行わずに八潮クラブとの合同例会と懇親会をもってクラブの旅行となります。一泊での合同例会となりますが、会費は一人5000円としそれ以外の宿泊費等全てクラブで負担することになりました。三春からは20名の参加を予定しております。今年度並びに次年度理事役員の方は義務出席となります。多くの皆さんに出席をお願いいたしますのでスケジュールの調整をお願いいたします。それでは『会員卓話の日』私からお話しさせていただきます。

一年を振り返っての話はまた次の機会としまして、最近とても感動したことをお話しした

します。

今月一日に八潮 RC の瀬田会長・関幹事を訪ねた件は先日ご報告したとおりです。実は、会議の後の懇親会では大変な歓迎を受けてまいりました。懇親会には第一回友好クラブ締結時、八潮クラブ会長だった熊田さん初め会長エレクトの岡本さん、次年度幹事の桜井さん、チャーターメンバーの斎藤さん、大沢さん、沼澤さん、坂入さん、そして RI パスト会長田中作治さんも出席されました。

私は席が田中作治さんの隣りでしたので少し緊張をしてしまいました。そんな私に田中さんはとても気さくに話しかけてくださいました。お酒を酌み交わしながらの時間は私に取りまして生涯忘れることの無いといっても過言では無いほど思い出深く大切なものとなりました。

田中作治さんからはいろいろなお話をお聞きしました。

ロータリーのことでは特に平和フェローへの取り組みや、仕事に対する考え方などもお聞きしました。

私は田中さんに『夢と目標を持って頑張りなさい！』と言われました。私はこの言葉をずっと大切にしていきたいと思っています。小料理屋での二時間の懇親会はあっという間に過ぎてしまいましたが、翌朝 9 時私と山口幹事は田中作治さんのご自宅にお邪魔いたしました。

昨夜の懇親会の席上、田中作治記念館を見学させていただけることになったからです。急なお話してお土産の用意もなかったため、懇親会の後、関幹事さんにご案内いただき近くのフルーツショップで詰め合わせてもらったフルーツ盛り合わせを持参いたしました。

瀬田会長からは『田中さんは時間に厳しい方ですよ』とお聞きしてましたので、9 時ちょうどに田中邸のチャイムを押ししました。緊張する田舎者のロータリアン二人は応接間に通されました。そこで朝のコーヒーをご馳走になりながら田中さんの生い立ちや東京に出て来た頃のお話しなどお聞きしました。その後、ご自宅隣りにあります『田中作治記念館』にご案内いただきました。八潮 RC の瀬田会長も記念館にはまだお邪魔したことが無いと言われてましたので、ちょっと誇らしい気持ちにもなりました。階段を上った二階には田中作治 RI 会長としての足跡を示す品々が所狭しと並んでおり、その記念品の数は数百あるいはそれ以上だったように思います。海外の記念の品々を拝見しロータリークラブが国際ロータリーであることを改めて実感しました。

暫くして瀬田会長も仕事の合間に記念館に寄られ、田中作治さんと一緒に記念写真を撮って頂きました。

八潮クラブへの訪問で感じたことは、まさにロータリーで言うところの『好意と友情』でした。私と山口幹事がこのような厚遇でお迎えいただいたのも、これまでの三春クラブと八潮クラブの交流を通じた友情の上であってのことと改めて感じました。そして、今後も友好クラブとして永く続くことを確信しました。瀬田会長初め八潮クラブ会員の方々そして田中作治さんとご一緒させていただいた日のことは私にとって生涯忘れられないものになると思います。



幹事報告

1. 2018-19 地区研修・協議会

日時：平成30年5月19日（土）

（登録）午前9：30～ （開会）午前10：20

場所：福島市：パルセいいざか TEL:024-542-2121

2. 直前ガバナー・佐久間英一さん RI 表彰祝賀会を開催します。

日時：平成30年5月24日（木） 午後6：30～

場所：割烹 八文字屋

3. ロータリー活動をまとめたDVDが来週完成します。

県中分区（本宮・三春・船引・常葉・滝根・小野）の活動内容をまとめたDVDを作成していまして完成します。

分区内の中学校、高校にも配布します。



各委員会報告

◇白岩良子次期幹事

5月19日（土）に開催される地区研修・協議会の集合時間は午前8時（割烹八文字屋）ですのでご協力お願いします。

三春RCからは、分乗して15名参加いたします。



ロータリーの友見どころ

◇5月号担当：白岩良子さん

横組み

P3 ページ RI 会長メッセージ「私たちを一つにするビジョン」

P7 ページから 「青少年交換学生を受け入れる
ホストファミリー体験談」

P16 ページから 「木の可能性」

P22 ページから 「第6回日台ロータリー親善会議 in 高雄」

P25 ページから 「ガバナーのロータリー・モメント」

P34 ページ 「ニュージェネレーション」 インターアクト・ローターアクター

縦組み

P4 ページから 2820 地区第6分区 IM の報告（茨城）

P13 ページから 友愛の広場 「私見・職業奉仕論」「決議 23-34 採択 100周年に向けて」

P24 ページから ロータリーアットワーク

P35 ページ 声 感想文



◇渡邊宏二さん

日本酒の基本は「純米酒」だ！

日本酒の基本はやはり「純米酒」だと私は思います。

純米酒は米と水だけで造ったお酒です。

お酒のラベルを見ると「原材料名 米、米麴」と書かれたお酒です。

「米、米麴」以外の表記があれば、そのお酒は純米酒ではありません。

米と水以外の何かが入っています（醸造用アルコール・醸造用糖類・酸味料）何かが入っていれば、必ずしも悪いお酒ということではありません。

日本酒の芸術品である大吟醸にも、全国新酒鑑評会金賞受賞酒などといったとても高価でおいしいお酒にも「原材料名 米、米麴、醸造用アルコール」というように書かれています。

醸造用アルコールがほんの少し入ることでおいしくなるお酒もあるわけです。

しかし、やはり日本酒の基本は純米酒です。これは間違いありません。

なぜなら、タンクの中で造られているお酒はすべて純米酒だからです。はじめからアルコールを添加して造るお酒はないのです。すべて出来上がった純米酒に何かを添加して純米酒以外のお酒になるわけです。ですから、純米酒がおいしいことが酒蔵の基本になると思います。

お酒は嗜好品ですから、自分で飲んでみなければわかりません。雑誌で絶賛されていても、テレビで紹介されていても、自分の好みに合うかどうかは別の話です。福島県代表三銘柄：（飛露喜・寫楽・廣戸川）結局は自分で飲んでみなければわかりません。私も、話題になった三銘柄のお酒を実際に飲む。繰り返しては感じていることでもあります。他人の評価に惑わされずに、自分で飲んでみる、それで自分にとっておいしいかおいしくないかを自分なりに判断することがとても大事なことで、私は思います。たとえ周りの人全員がおいしいと言ったお酒をおいしく感じなかったからといって、自分の判断に自信をなくす必要もありません。一番大切なことは、自分がどう感じるかです。

おいしいおいしくないかという判断を人任せにしないで自分で感じてください。

正しいとか間違っているということはないのですから。自分で判断することを繰り返しているうちに、本当においしいお酒をおいしく感じてくるものです。

そのためにはいろいろ話題の酒を飲んでみなければなりません。はじめのうちは、あまりいい造りとはいえないお酒を飲んでもおいしく感じるかもしれません。（いい造りかどうかはわかりませんよね）今まで「本物のお酒」に触れていないのですからやむをえないことです。

ただ、「本物のお酒」を飲み続けていると、自分の好みとは別に、いい造りをしたお酒はだんだんわかるようになります。そして、一度「本物のお酒」の味を覚えてしまうと、本物とはいえないお酒はしだいに遠のいていくものです。自分の「本物の酒」をみつけてみてはいかがでしょうか？

本物の酒を見つける手段として全国新酒鑑評会で金賞受賞の酒や南部杜氏自醸清酒鑑評会で上位の酒（純米酒の部 1位東豊国「超」）を飲んでみてはいかがでしょうか？PRになりますが我が三春町の佐藤酒造(株)の三春駒純米大吟醸原酒（極きわみ）が「純米酒」の部で県知事賞を受賞しました。数量限定（777本）720ml 16,966円（税込）本物の酒を飲んでみてはいかがでしょうか？

ご清聴ありがとうございました。



◇大内幸一さん

韓国のグッズが国内でバカ売れ！「オルチャン」
「オルチャンぽい」可愛い小物とかイケてる等・・

- ・偶然の韓国ブームがきている。
- ・少子化で少年スポーツのチームも少なくなって来ている等・・・。



◇大内富雄さん

私の業界の太陽光発電関連会社の会長がブログを書いておられます。その内容のほとんどが太陽光発電トラブルですが、今回はチョット気になる記事でしたのでご紹介します。

放映中の大河ドラマの「西郷どん」にちなみ、南国薩摩（鹿児島）の島津藩に伝わる「男の順序」というものでした。この藩では、人物評価の際、誰が言い出したか「男の順序」と言う基準があったそうです。

（1位から5位まであるそうです。）

島津藩は皆様御存知の通り、加賀百万石に次ぐ90万石を誇り、藩主の島津家はもちろん西郷隆盛、大久保利通など明治維新にも大きな力を奮った人材を輩出した名藩であります。

（ちなみに大藩3番目は62万石の仙台藩です）。



1位

「何かに挑戦し、成功した者」

当たり前といえば当たり前ですが「成功者」は常に世間から評価されるものです。相当な努力をして、その成功をもって周りの人たちを助けるわけですから、まさに「英雄」王道中の王道です。

2位

「何かに挑戦し、失敗した者」

失敗しているのに2位。意外な感じもしますが、何かに挑戦しない限り成功することはないわけで、「まず挑戦者であること」が高評価の大前提になるそうです。

もちろん運もありますが、成功にいたるまでの未成品、という扱いだそうです。

3位

「自ら挑戦しなかったが、挑戦した人の手助けをした者」

私はこういう人がきちんと評価されているところがさすが薩摩藩、と思いました。

実際、面倒なことに巻き込まれることを恐れて、なかなかこういう人は出てきません。しかし大きな成功は決して英雄一人の力では成し遂げられず、その陰には必ずこういう人たちの存在が重要であるという考え方だと思います。

ブービーの4位

「何もしなかった者」

何もしない人はビリかと思っていたら、これはどういうことなのかと感じてしまいます。

きっとこれは、ほんとに「何もしないでブラブラしている人」という意味ではなく、日々の生活や仕事に追われて、「挑戦を忘れた人」という意味なのかなと感じています。もちろん挑戦したい、応援したい気持ちはあっても、リスクを恐れてぐっと気持ちを飲み込んでいる人も入るかもしれません。

では、堂々の最下位5位は

「何もせず 批判だけをしている者」

お気の毒に、何もしないよりさらに悪い評価になってしまいました。確かにこういう人に色々言われるのが嫌で4位の「何もしない」を選んじゃう人も多いから、ご本人は悪気がなくても成功しようとする人の足を引っ張ってしまっていることがあるかもしれません。

どうしてできないかの解説能力だけは高く、自分でも行動しないし、応援もしないのだったら、せめて黙って見てくれていたほうがまだましということなのです。

我々凡人はうっかりするとここに落ちてしまうことが多いと思います。人の批判は困ったことに結構楽しいものです。




一体どうしたらいいと思いますか。

これは私の個人的な考えなのですが、「批判を口にすまい」と、ただ黙ってしまうのではなく、せめて批判を建設的な意見に代えて3位に入れてもらえるようにがんばってれば、そのうち1位2位グループへの扉が開けるかもしれません。

ちなみに調べてみたら「女の順序」というのは特にないそうですので、ここは「男の順序」を「人の順序」と読み替えて男女ともに歩んでいきたいものだと感じております。

梅雨前のもとても爽やかな季節到来です。心にも爽やかな汗をかいて日々努力で参りたいものですが、皆様はどう思われましたでしょうか。

閉会点鐘

		国際ロータリー第2530地区 三春ロータリークラブ			
			TEL	FAX	E-mail
例会場	割烹文字屋	三春町字大町 18-1	62-5757	62-3174	hashimoto@8monjiya.jp
事務所	〒963-7759	三春町八島台 5-3-9	62-2334	62-2334	remiharu@gmail.com
会長	影山 吉則	三春町桜ヶ丘 3-1-3	62-3018	62-3110	y.kageyama@watadengumi.co.jp
幹事	山口 晋司	三春町字中町 51-1	62-4038	62-4038	shinji@polsys-inc.com
会報	渡邊 宏二	三春町字荒町 60	62-2410	62-2410	yamadai@orange.plala.or.jp